

東シナ海ブロック水産業情報

No. 118(2022年7月~9月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
		<p>○玄海 【情報発信】 ・携帯電話による沿岸域(4地点)の水温・塩分情報の発信。 ・漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信。 【赤潮情報】 ・佐賀県伊万里湾で、7/7~9/2に<i>karenia mikimotoi</i> の赤潮が発生し(max27,000cells/L)、養殖していたヒラマサ(76尾へい死)、トラフグ(15,000尾へい死)、マサバ(6,500尾へい死)に被害が確認された。 ・佐賀県唐津湾で、8/2~9/9に<i>karenia mikimotoi</i> の赤潮が発生し(max35,000cells/L)、養殖していたエゾアワビ(1,116個へい死)、蓄養していたマダコ(へい死尾数不明)に被害が確認された。 【貝毒情報】 ・貝毒の発生はなかった。</p>		

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		<p>7月~9月の赤潮発生状況は、以下の12件であった。 シャットネラspp.(豊後水道)が計1件 漁業被害なし ヘテロシグマ・アカシオ(別府湾(継)、猪串湾(継)、佐伯湾(継)、猪串湾)が計4件(うち3件が前期からの継続) 漁業被害 佐伯湾(継)で有 カレニア・ミキモトイ(別府湾、豊後水道、佐伯湾、猪串湾、入津湾)が計5件 漁業被害 入津湾で有 ユートレプティエラspp.(猪串湾)が計1件 漁業被害なし 珪藻(入津湾)が計1件(スケルトネマ・コスタータムとニツチアspp.の混合赤潮) 漁業被害なし</p>	